

●本時の目標●

正負の数の減法の意味を理解しよう

Q □+5=8の□にあてはまる数を考えてみましょう。

$$\square = 8 - 5$$

●減 法●

引き算の事を**減法(げんぽう)**という。

減法の結果を**差**という。

Q 次の式の□にあてはまる数はなんですか。

$$\square + (+5) = +2$$

$$\square = (+2) - (+5) \\ = -3$$

「+5をひく」 = 「-5をたす」

符号が逆になると
言葉も逆になる

$$(+2) - (+5)$$

↓

$$(+2) + (-5) = -3$$

$$\textcircled{1} 5 - 2 = 3$$

$$\textcircled{2} -3$$

Q 次の式の□にあてはまる数はなんですか。

$$\square + (-5) = +2$$

$$\square = (+2) - (-5) \\ = -3$$

「-5をひく」 = 「+5をたす」

符号が逆になると
言葉も逆になる

$$(+2) - (-5)$$

↓

$$(+2) + (+5) = +7$$

$$\textcircled{1} 5 - 2 = 3$$

$$\textcircled{2} -3$$

●正負の数の減法●

正の数、負の数をひくことは、その数の符号を変えて加えることと同じである。

「正の数をひく」 = 「負の数をたす」

「負の数をひく」 = 「正の数をたす」

符号が逆になると
言葉も逆になる

符号が逆になると
言葉も逆になる

問1 次の減法の式を、加法の式になおして計算しなさい。

(1) $(+5) - (+7)$

$= (+5) + (-7)$ 異符号の和

$\textcircled{1} 7 - 5 = 2$

$\textcircled{2} -2$

(2) $(+3) - (-5)$

$= (+3) + (+5)$ 同符号の和

$\textcircled{1} 3 + 5 = 8$

$\textcircled{2} +8$